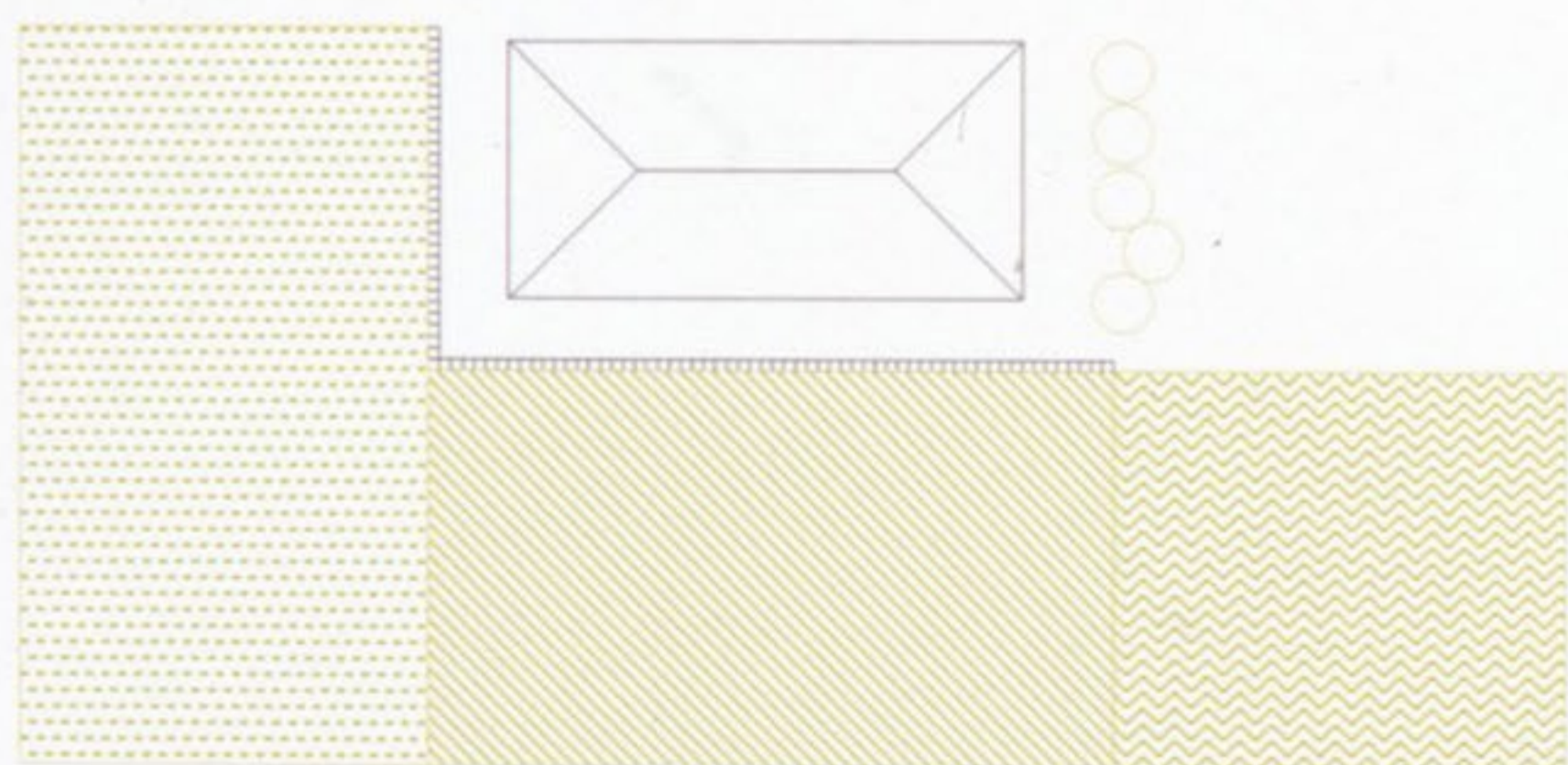
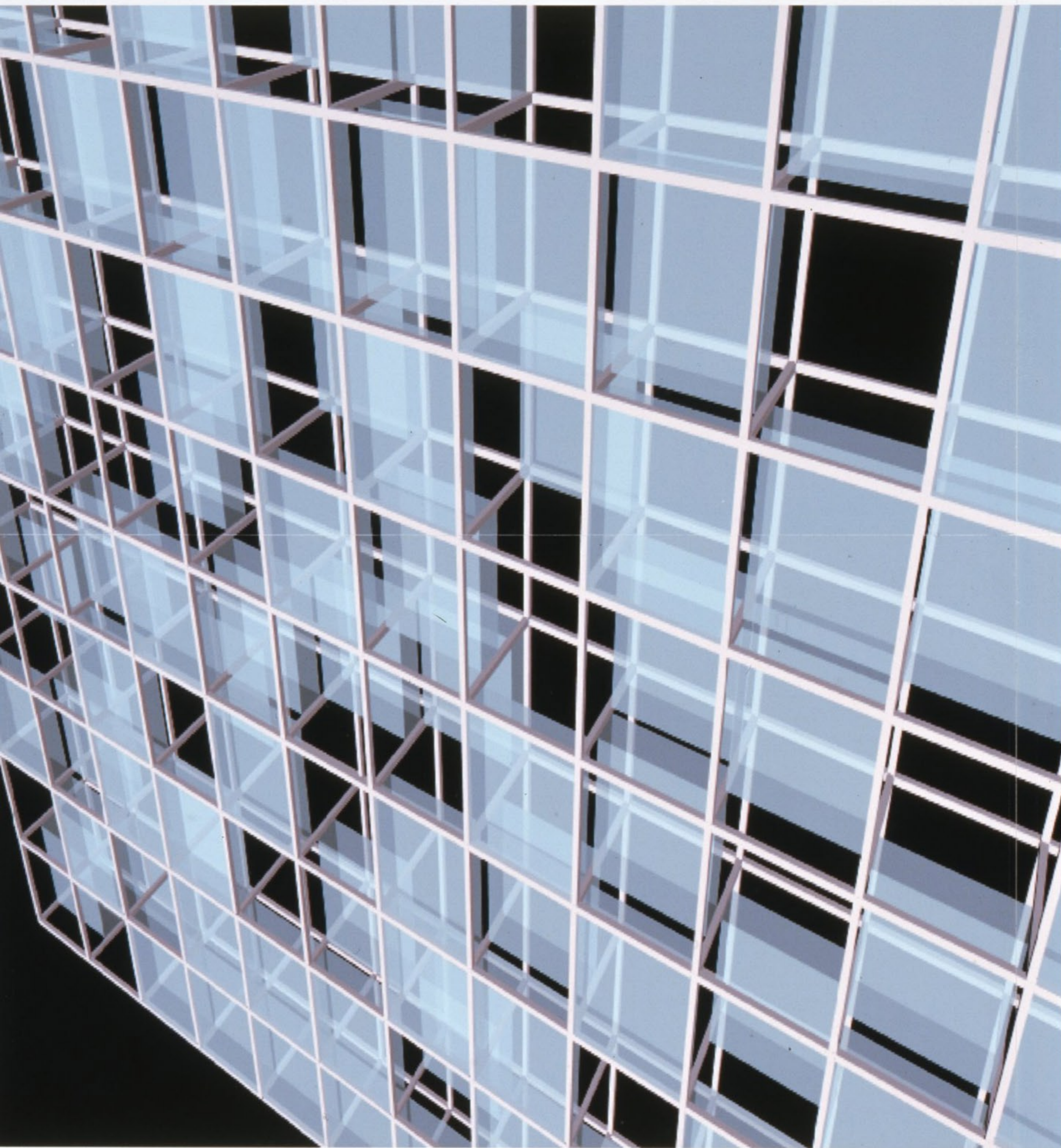
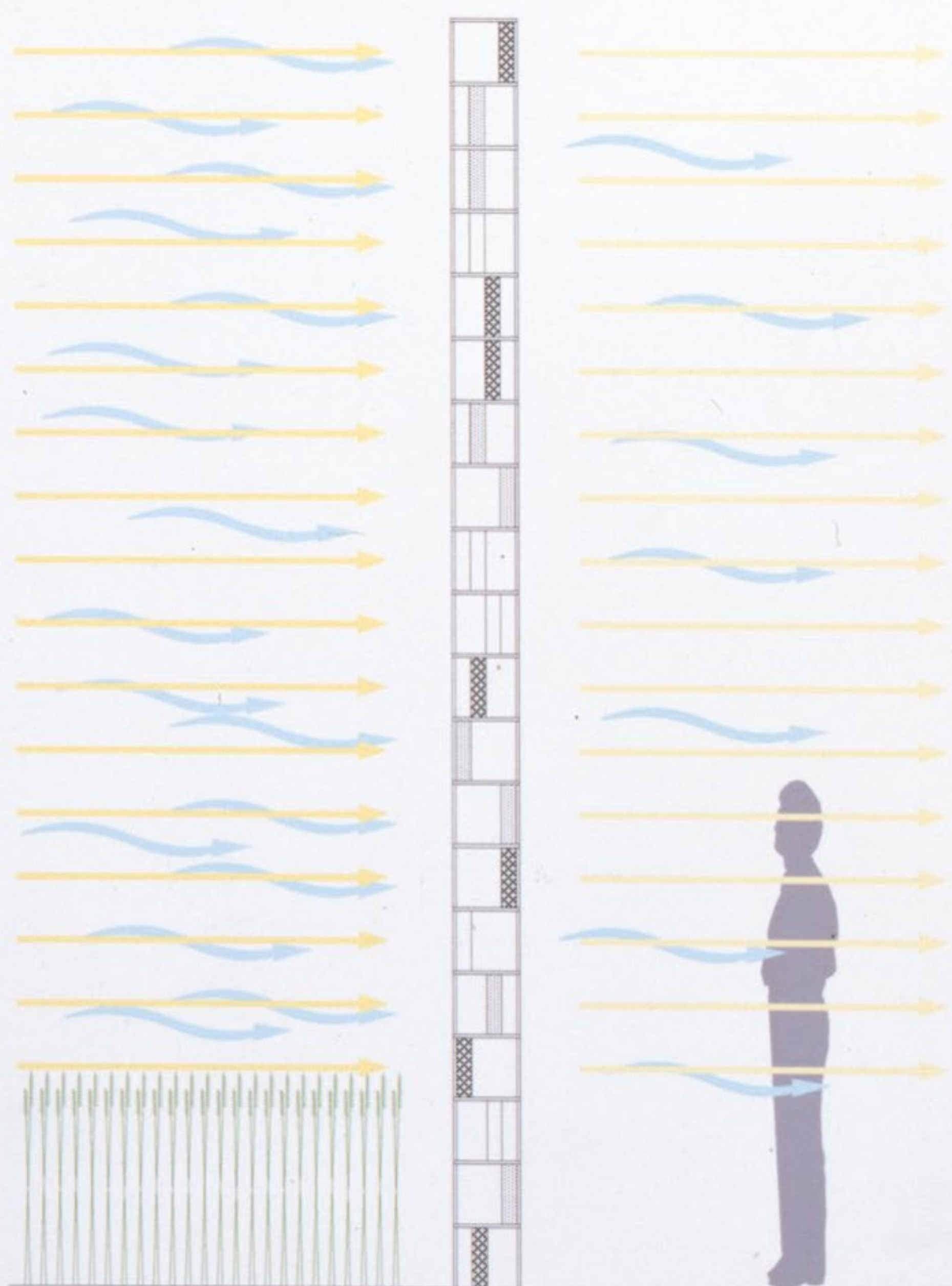


環境にとける屋敷林



この軽量ガラスブロックの屋敷林は、周りの環境を取込みガラスブロックの前後の動きにより新しいテクスチャーを生成するものである。そのテクスチャーにより屋敷は環境にとけて消える。



軽量ガラスブロックが風に押されて前後に移動する

ブロックを入れない所やブロックを重ねたり、種類を変えることにより、新しいテクスチャーを生成する。

光
風
透明
熱線反射
乳白色



富山県に日本で最も広く美しい散居の砺波平野があるこのあたりは農家の家の周りに垣入（カインヨウ）と呼ばれる屋敷林が多く存在する。

周年の中で散村が見せる表情、人それぞれ思い入れの風景があるだろう。田植え前は水が一面に張られ、一面巨大な鏡の海のように、そして時間と共に刻々と色を変えていく。

最近では便利さだけを求めて、道路優先、住宅優先となり、美しい森のある家や田んぼが次第に少なくなりつつある。

そんな屋敷林にさらに周りの環境をうつしこむガラスの屋敷林を提案してみた。

